

公共施設のあり方を考える市民懇談会等における主な意見

<市民懇談会での意見>

- ◇ 榎島コミュニティセンター 平成28年12月17日(土)参加者数8人
- ◇ 西小倉コミュニティセンター 平成28年12月17日(土)参加者数11人
- ◇ 南宇治コミュニティセンター 平成28年12月23日(祝)参加者数15人(内、傍聴4人)
- ◇ 東宇治コミュニティセンター 平成28年12月23日(祝)参加者数30人
- ◇ うじ安心館 平成28年12月23日(祝)参加者数14人(内、傍聴1人)

① 公共施設全体に係る意見
施設の更新・統廃合・長寿命化などについて以下のような意見あり
<ul style="list-style-type: none"> ● 学校も建替え時期が近いものもあるのは分かるが、児童数が減っている現状を見ると全く同じ規模が必要であるとは思わない。 ● 学校も現在の生徒数に合わせた規模にしていく必要があるのではないか。 ● 利用状況をしっかりと確認して必要なものは残して欲しい。 ● 学校は小中一貫校としてではなく、小学校同士、中学校同士での統廃合を考えて頂きたい。小学校は小学校らしく、中学校は中学校らしい施設がよいと思う。 ● お金を掛けての統廃合だけではなく、違う形での利用(転用)を考えて欲しい。 ● 公民館は幅広く使える施設へ衣替えしてほしい。 ● 施設の複合化は進めていくべき。
施設へのアクセスについて以下のような意見あり
<ul style="list-style-type: none"> ● 駅からの距離に応じて、公共施設への交通の対策も必要。 ● 御蔵山から黄檗トンネルを通過して市役所に行くバスが走って欲しい。
施設の認知度・利用度の促進について以下のような意見あり
<ul style="list-style-type: none"> ● 今回の懇談会にしても、行政として市民が関心を持てる様に今以上にPRする事が必要だと思う。 ● 統廃合も1つのアイデアではないかと思う。ただ、方針を決めた際には地域へのしっかりとした説明が必要不可欠である。
施設の管理運営方法について以下のような意見あり
<ul style="list-style-type: none"> ● 小学校の空き教室をデイスサービスやアイデアのある使い方をしてみてはどうか。お金を掛けるのではなく、現状の資産を有効活用するべき。また、小学校を上手く活用する事で地域コミュニティの活性化に繋がると思う。 ● 民間活力を有効利用してみてはどうか。 ● 大阪府では学校職員の駐車場は校外で自分にて手配、もしくは校内駐車場を有料としている。宇治市でも同様の手法をとる事によって、歳入の増加もしくは、学校の面積縮小が出来るのではないか。 ● 開館時間、予約方法などを改善して利用しやすい施設にして欲しい。
その他公共施設全般に係る意見として以下のような意見あり
<ul style="list-style-type: none"> ● 時代の流れとして個人の人権(主張)がとても強くなってきている。もう少しみんなで助け合う公共の気持ちを持つ事は防災の観点からも必要ではないのか。(町内会への参加も少なくなってきている。) ● 子育て世代と高齢者のコミュニティの場をもっと増やすべきでは。子育て世代が市に住んで頂く為の工夫が必要だと思う。 ● 公共施設はコミュニティ、防災の観点でもとても重要な施設です。基本は現状維持が理想だと思う。民間の力も使ってみてはどうか。 ● 今まで公共施設をつくり過ぎている。 ● 地域の特色もあるので、稼働率のみでの判断はどうかと思う。 ● 施設の質の向上をはかり、使い易い施設にするべき。 ● 市全体で公共施設の配置バランスの検討をして欲しい。 ● 既成概念にとらわれず利用方法を検討するべき。 ● 利用増の手法を検討するべき。 ● つぶす前提で話すべきではない。
② 個別の公共施設に係る意見
<ul style="list-style-type: none"> ● 保育所は足りないがよく耳にするが、逆に幼稚園は余っている。3年保育、バスでの送迎等を行ってみてはどうか。 ● 集会所の廃止等はしっかりと考えるべきだと思う。利用率のみで判断しては駄目だと思う。 ● 集会所は利用頻度が高い施設もあるので、運営のあり方を工夫すべきでは。

- コミセン等にコピー機もなくとても利用しにくい。現在の市民ニーズに合った利用しやすい公共施設として欲しい。
- 宇治公民館の場所を移さないで欲しい。耐震化及び、バリアフリー化をして欲しい。
- トイレの改修は最低限行って欲しい。住んでいて魅力のある宇治にして欲しい。
- 少年院の跡地に文化施設をつくるなど、必要なものはつくって欲しい。
- 宇治市に美術館（画廊）をつくって欲しい。
- 植物公園はもっと魅力的にすべきである。
- 集会所の修理など市の対応が遅い。
- 公民館に保育所機能を持たせたらよい。

③ その他市政全般に係る意見

- ハコモノだけでなくインフラ整備も計画的に行って欲しい。（小学生の通学路等）
- 行政は頭がかたいので柔軟な考えを持って欲しい。
- ポール遊びの出来る公園は残して欲しい。小さい公園のあり方は検討して欲しい。
- 急いで3月までに計画をつくらなくて欲しい。じっくり時間をかけて計画をつくって欲しい。
- 市の財政状況をもっと分かり易く説明して欲しい。
- ネガティブな話が多い、工夫を持って前向きな宇治市にしていきたい。
- 公共施設を減らすだけでなく、かかるお金を減らす方向も検討して欲しい。
- アンケートでの地域性の分析が足りないのでは。
- 太陽光発電で売電する。

<大学生・高校生の意見>

◇ 京都文教大学地域入門 平成28年10月21日（金）参加者数約400人

◇ 高校生 平成29年1月以降 実施予定

① 公共施設全体に係る意見

施設の更新・統廃合・長寿命化などについて以下のような意見あり

- 学校なども使わないのであれば、廃止しても良いと思う。
- 児童・生徒が少ない学校同士を合併すればいいのではないか。
- 母校が廃止されるのはとてもつらい。少子化をとめないといけなかった。
- 公共施設の規模を大きくし、数を減らす。
- 公共施設の数をもとめ、人件費を減らす。
- 施設の廃止はともかく、統合は積極的にしてもいいと感じる。
- 公共施設を必要以上に建てない。使わなくなった建物は再生して使う。
- 公共施設の数減らし、一つ一つの公共施設の質を上げる。
- あまり使われなくなっている施設を無くして、使われている施設を優先する。
- 類似施設を一つにする。
- 利用者に応じて必要な部分を残して、必要とする人がいない場所をまず売却する。
- 施設がどのように役に立っているかを分かってもらい、優先度の低い施設を取り壊す。
- 公共施設を維持するためには、傷む前に直すことを繰り返していれば、長く保つことができると思う。
- 自分達は利用しないと思っていても、その施設を必要だと思う人もいるだろうから安易に建物を取り壊す方向ばかりを考えるのも良くないと思う。
- 学校をなくしたり、憩いの場になっている建物を壊すのはあまりよくない。
- 母校がなくなるのは少し悲しいが、何らかの形で何かを残してくれるなら、かまわないと思う。
- 施設を建てる時に、そもそも長く使っていけるようにする。
- 福祉施設や公民館と学校施設が統合された時、新しいコミュニティとなって新しいことが出来そうだった。
- 使わなくなったから壊す。必要になったから作るではなく、使わなくなった施設を必要な施設へと変えるべき。

施設の認知度・利用度の促進について以下のような意見あり

- 公共施設に行きやすいイベントをしてほしい。
- スポーツ施設での参加料付きのイベントを企画する。
- 利用者の満足度を評価するシステムをつくる。

施設の管理運営方法について以下のような意見あり

- 清掃費を削減するため、一人ひとりがごみ拾いを習慣づける。
- 営業、開放時間を短縮し、人件費を削減する。
- 使っていない建物を貸し、使用料を得る。

- 市が行うイベント等に大学生のボランティアを呼びかけ人件費を削減する。
- 公共施設を使う料金を少しだけ利用者からとる。
- ターゲットにする年代や対象を絞って、施設や営業時間を考えて施設を別の用途にも利用する。
- 壊れたなら直す以前の問題としてまず、壊さないように公共施設を利用する人たちが協力して大切に利用する。
- ふるさと納税を活用して「〇〇施設を作ろう」キャンペーンをしては良いのではないか。
- 公共施設を維持していくために募金などを活用する。
- 学校終わりに空いている教室を貸しだし、利益を得る。
- 使わなくなった学校を別の使い道で再利用する。
- 使われなくなった学校を老人施設などに使用する事は構造上難しいところがある。今後新しい学校を建てかえるなら、再利用しやすいようにしておくべきである。
- 使われていない公共施設を取り壊して、他の運営費にまわす。
- 建物が過密しているところでは一般企業に一任する。(公衆トイレなど)
- コミュニティセンターなどの施設の一部の機能を学校に設置すると地域の人たちとのかわりが増えるのではないか。
- 民間会社の一部を公共施設として利用してはどうか。
- 住民が必要だと思う施設に、住民自身が直接お金を出せばいいと思う。
- 卒業者にお金を提供してもらおう。(思い出に残っている学校がつぶれることを嫌がる人は多いと思う。)
- コミュニティセンター等は普段の利用者に運営、清掃のお手伝いを頼む
- 太陽光や地熱、風力発電などの活用
- 使わなくなった建物を福祉施設などに使ったらいいと思う。
- 一つの施設を多目的に使用できるようにする。(夏場はプール、冬場はスケート場など)
- 小学校の一角をコミュニティセンターとして活用する。
- 水道代や光熱費などをまず節約することが第一歩。
- 何月何日に空きがあるが、キャンセルが出た日などを宣伝して、施設を有効的に貸し出す。
- 廃校になったところを図書館にしたり、イベント会場にしたり映画撮影に貸す。
- ふるさと納税で得た利益を施設の維持にまわせばいいと思う。

その他公共施設全般に係る意見として以下のような意見あり

- 単独市町村で行事を行わず、他市町村と連携して行事回数を減らす。
- 公共施設はどんな事があっても必要だと思います。

② 個別の公共施設に係る意見

- 子どもが遊びやすい施設、ボール遊びができる施設がいい。
- 集会所で集まって自治会の人たちとコミュニケーションをとることは楽しかったので減らしてほしくない。

③ その他市政全般に係る意見

- 公園も小さい所を多くするより、広い公園を整備しボール遊びができるようにしてほしい。
- 公園を増やせば、子供を遊ばせたい等の気持ちが生まれ、子供は少しずつ増えると思う。

<その他の意見>

◇ 子育て広場（ひあ西小倉） 平成28年12月13日（火）参加者数5人

◇ 連合育友会総会 平成29年 1月 5日（木）実施

① 公共施設全体に係る意見

施設の更新・統廃合・長寿命化などについて以下のような意見あり

- 1クラスしかないのであれば、子どもの事を考えれば統合した方が良いと思う。

施設へのアクセスについて以下のような意見あり

- 市役所をはじめ、公共施設へのアクセスが悪い。
- 駅から遠い施設については、タクシーチケットの補助等をしてほしい。施設を利用したくても交通手段がない。
- 公共施設周辺の駐車場が少ない。子連れでの徒歩は大変。

施設の管理運営方法について以下のような意見あり

- 土曜日、日曜日についても公共施設を利用できるようにしてほしい。

② 個別の公共施設に係る意見

- 保育所が足りないと感じるので、官民間問わず増やしてほしい。

③ その他市政全般に係る意見

- 学校に行くまでの道が狭いのを何とかしてほしい。

